令和３年度　前期　保護者アンケート結果から

☆　別紙　「保護者アンケート集計結果」をご参照ください。

回収率７０・４％でした。お忙しい中。たくさんの保護者のみなさんにご回答いただきました。ありがとうございました。いただいた思いやご意見を今後の教育活動に生かしていきます。

Ⅰ　学校について

○　今年度も，教職員に対する感謝のお言葉をいただきました。今後も，相談しやすい雰囲気づくりを心がけ，信頼関係を築いていきたいと考えております。アンケートに限らず，様々な場面で，ご意見をお聞かせください。

○　今年度も，わかりやすい授業づくり，思いやりの心の育成，環境整備等について，高い評価をいただきました。コロナ禍において，様々な制限がある状況である今の状況だからこそ，子ども達一人一人にしっかりと寄り添い，丁寧な指導を心がけていきたいと考えます。

○　「お子さんは学校に行くのを楽しみにしている」とご回答いただいた割合が，昨年度と同様に高い傾向が伺えます。コロナ禍で様々な行動制限がある中ではありますが，ご家庭や子ども達にとって学校の存在がいかに大きなものなのかを感じ，今後も全職員で一丸となり，子ども達が安心・安全で楽しく通うことができる学校づくりを推進していきます。

○　「学校はご家庭への情報共有に努めている」とご回答いただいた割合が，昨年度と比較して高い傾向が伺えます。コロナ禍において学校に足を運ぶ機会が減少した保護者の皆様に，少しでも学校の様子を伝えることができればという思いから，今年度は，学校ホームページのリニューアル，毎週末の学校だよりの発行等，重点的に取り組みを推進しました。「学校の様子が分りにくい」というご意見もお寄せいただいておりますことから，今後も保護者の皆様方により情報が伝わる手立てを講じていきたいと考えております。

○　昨年度からの状況により，地域ぐるみの活動や保護者が参加する活動が減少するなど，地域や家庭と連携した取り組みの推進が課題となっております。今後の感染状況にもよりますが，地域の方や保護者の方が直接来校し，児童と共に活動を進めることが大変難しい状況となっております。学校ホームページや学校だより等による積極的な情報発信と合わせ，アンケート等を活用することで，広く保護者の皆様のご意見を聞きながら取り組みを進められるよう工夫していきます。

○　今年度より，ＧＩＧＡスクール構想により，本校においても児童一人一台の端末を用いながら，情報を検索したり，それぞれが画像や写真などの記録を残したりと，これまでにはなかった新しい授業スタイルにより，児童が学習を進めております。校内における教職員の研修を進めながら，新しい時代に生きる子ども達に求められる資質・能力の向上を図るとともに，視力の低下等，児童の健康面にも配慮しながら活用を進めていきます。

○　子ども達の元気な挨拶の減少に懸念されているご意見をいただきました。コロナ禍によるマスクの着用や大声を出さない指導等の影響もありますが，このような状況であるからこそ，相手を思いやる気持ちやコミュニケーション力を育むことが一層大切ではないかと考えます。児童会の活動やＰＴＡや見守り隊等と連携した活動を進めていきたいと思います。

○　いじめに対する取り組みについては，今後も，授業中や休み時間等の「つく指導」の徹底を図りながら，児童の様子の把握に努め，複数の目でいじめにつながる小さなサインについても見逃さないよう，取り組みの徹底を図ります。また，児童の心に寄り添った対応や適切な言動に一層心がけるよう，職員の研修の場等において，全職員で共通理解を図りながら進めていきます。

○　施設・設備，子どもの健康安全については，今年度は，全教室に壁掛け扇風機を設置し，夏場の暑さによる体調不良への対策を強化しました。引き続き，子どもの健康安全に向けた取り組みを推進していきます。

Ⅱ　家庭について

○　あいさつの指導ありがとうございます。「自ら進んで元気にする」ことを学校でも指導しています。ご家庭でも継続してお話し願います。

○　「早寝・早起き・朝ご飯」の習慣化は学校での望ましい学習や生活習慣の定着にもつながります。特に，朝ご飯を食べることにつきましては，一日の集中力を高める上でも，とても大切ですので，よろしくお願いします。個人差はありますが，睡眠時間の目安としては高学年で８～９時間（午後１０時就寝），低学年で９～１０時間（午後９時就寝）と言われています。

○　図書ボランティアの皆さんのご協力もあり，学校図書館の整備や市図書館と連携を図り，今年度も，子どもたちが本に親しむ環境はとてもよいと感じています。ただ，読む子どもと読まない子どもの二極化が顕著です。学校でも，朝読書・読書週間の設定など読書習慣の定着に取り組んでいきます。ご家庭でも，テレビやインターネットを見る時間を少し，読書の時間にまわすよう子どもたちへの声かけをお願いいたします。

○　家庭学習の習慣は「身に付いている」という回答が約７１％となっています。昨年度より少しへりました。今後も自主的な学習の大切さを伝え，前向きに取り組めるよう呼び掛けていきますので，ご協力をお願いします。

○　テレビ視聴・ゲームの時間は昨年度とほぼ同じで２時間以上の子どもが多くいます。また，インターネット（ユーチューブやオンラインゲーム等）については，「毎日する（５５％）」「２時間以上（２７％）」です。３人に１人程度の割合で，放課後の多くの時間を費やしている実態があります。学校でもＳＮＳの使い方や放課後の時間の使い方など，指導を重ねていきますが，ご家庭でも生活リズムについて話題にしていただき，よりよい生活習慣が身に付くようお願いします。

○　専用の携帯電話（スマホ）については，ご家庭でも，継続的に正しい使い方や危険性について，子どもたちに話していただき，どんな利用をしているのかなど確認・管理をお願いいたします。また，ネット上の誹謗中傷対策について大きな社会問題となっており，本校においても懸念されるケースが見受けられます。今後も学校と家庭が連携を図りながら，安全に安心して使用できるよう指導していきたいと考えますので，よろしくお願いいたします。

○　いじめについてご家庭で話す機会をもっていただいています。学校では，全校朝会や学校便りなどで，「いじめは絶対許さない」姿勢を明確にしています。また，学校生活アンケート，児童会による自主的ないじめ防止の取組などを行いながら，いじめの防止，早期発見・解決に向け指導しています。不審者や金銭についても，話題にしていただいているご家庭も多くあります。今後も，子どもたちの安全確保と健全育成のため，学校・家庭・地域の連携を図りながら取り組んでいきたいと考えていますので，よろしくお願いいたします。